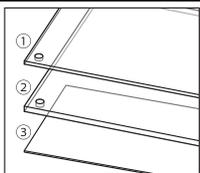


# 手ぬぐい額 組立説明書

## 付属品

### 【共通】

- アクリル板
  - 表板（薄い板・3mm）①
  - 裏板（厚い板・5mm）②
- ポリ塩化ビニル板（薄い白板）③
- 組立説明書（この用紙）



### 【スタンダードの場合】

- ナベ 6mm ×6
- 大頭 8mm ×6
- グランドフック N ×2
- M4 ワッシャ T1.5mm ×6

### 【プロスタイルの場合】

- パネルスペーサ ×6
- 化粧ナット ×6
- サラネジ ×6
- マウント ×6
- タッピングビス ×6
- M4 ワッシャ T1.5mm ×6

【用意する物】 □プラスドライバー □テープ（手ぬぐい固定用） ※テープはスリーエムジャパン株式会社「はってはがせるテープ」推奨

## 【手ぬぐいを塩ビ板に固定する】

**【1】** 手ぬぐいの表側（正面になる側）を下にします。付属のポリ塩化ビニル板（塩ビ板）を乗せ、位置を決めます。

**【2】** 手ぬぐいを軽く引っ張りながら折り、テープで塩ビ板に固定します。テープ同士の隙間を狭くすると、手ぬぐいの皺が伸び、綺麗になります。

**【3】** 手ぬぐいの残りの3辺も折り、テープで固定します。手ぬぐいの端にほつれがある場合は、ハサミで切るかテープで塩ビ板に固定します。

**【4】** 手ぬぐいを引っ張り返して問題なければ作業完了です。【5】に続く。

## 【スタンダードタイプの場合】

**【5】** アクリル板のマスキング紙を剥がします。手ぬぐいを挟み込みネジで固定します。この時ネジは軽く締めます。

**【6】** 手ぬぐいの位置に問題がなければ、ネジを増し締めして、表板と裏板を固定します。

**【7】** 組立終了です。

## 【プロスタイルの場合】

**【5】** アクリル板を飾る壁にあわせて、穴位置をマーキングします。位置がずれるとアクリル板が固定できなくなる為、穴の中心へ正確にマーキングします。 ※安全の為、2名以上で作業して下さい。

**【6】** パネルスペーサの大きい穴へサラネジを差し込みます。ドライバーで最後まで確実にねじ込みます。 ※ねじ込む際に多少硬い場合があります。

**【7】** マウントの凹んでいる方向からタッピングビスを差し込みます。マーキングした位置へプラスドライバーで壁にねじ込みます。

**【8】** 固定したタッピングビスにパネルスペーサを合計6箇所ねじ込んで固定します。

**【9】** アクリル板のマスキング紙を剥がして、パネルスペーサにアクリル板、手ぬぐい、ネジを順番に差し込み、固定します。

**【10】** 組立終了です。

【注意】  
 ■穴位置が合わずらい場合は、表裏どちらかの板を反転させて組立を行ってください。  
 ■ネジの緩みがないか小まめに点検し、緩んでいる場合は増し締めをして下さい。